

ロボティクス&デザイン工学部では  
社会に役立つ 人を幸せにする  
をカタチにする学びを  
さらに進化させるために  
2022年4月からカリキュラムを  
リニューアル予定です



# ロボティクス&デザイン工学部 カリキュラム リニューアル!

## Happyをカタチに

社会に役立つ。人を幸せにする。  
言葉にするのは簡単だけど、  
実現するには、何が必要だろう。  
それは、アイデアやテクノロジー、  
そして、Designとその前にあるシンプルな想い。  
“人を幸せにしたい”をカタチにする学び。

大阪工業大学 梅田キャンパス  
ロボティクス&デザイン工学部



Happyをカタチに  
スペシャルサイト

## Pick up 1 アイデアをカタチに。

工学的な知識・技術とデザイン思考をベースに人々の豊かな暮らしを実現するために、アイデアを具現化する演習科目をさらに充実させ、ユーザ視点でものづくりができるエンジニアを育成します。

## 【ロボット工学科】

必要とされるロボット開発で、  
未来の暮らしを豊かにする。

入学直後の「基礎ロボット工学演習」では、チーム対抗のロボット製作コンテストを実施し、ものづくりを体感します。理論と実践を行き来しながら学修をすすめ、3年次には「ロボットシステム設計論A・B」などでロボットシステムの設計を体系的に学び、「ロボットシステム創造演習」で実際のロボット開発に取り組みます。「機械学習」や「知能ロボット」などでAIも学びます。



## 【システムデザイン工学科】

プログラミングだけでなく、  
幅広い学びで未来の暮らしに貢献する。

3年次の「システムデザイン実践演習」では、1～2年次で学ぶデバイスやシステムなどのハード、AIやプログラミングなどのソフト、さらにインタフェースやデザインなど幅広い分野の知識と技術をフル活用してものづくりを実践します。これまでの授業で学んだことが、実際のものづくりでどう使われ、役立っているかに加え、工夫しながら課題を解決していくプロセスも体験的に学修します。



## 【空間デザイン学科】

デザインの本質を学び、  
未来の暮らしを快適にする。

「空間デザイン演習(建築・インテリア)」と「プロダクトデザイン演習(プロダクトデザイン・情報デザイン)」では、身の回りから社会全般に関わる課題を発見し、解決する優れたものづくりのデザインを学びます。インテリア分野では、近現代におけるインテリアの変遷を学び、そこから始めて生活空間から商業空間に至るインテリアデザインについて幅広い知識を修得します。



## Pick up 2 学科を越えた学びでツナガル。

各学科の専門分野を深く学び、さらにロボティクス&デザイン工学部では3つの異なる分野を学ぶことができます。時には学科を横断し、他学科の学生とお互いに刺激を受け合いながら学びます。未来のエンジニアに必要な幅広い知識を獲得できる科目を充実させていきます。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門科目	専門学科の演習等で分野の学びをさらに深める			卒業研究
専門横断科目	デザイン思考工学概論 造形演習 基礎情報処理 プログラミング演習I プログラミング演習II プログラミング実践演習	プログラミング演習III プログラミング演習IV	ロボティクス&デザイン 工学実践演習 (国際PBL)	ロボティクス&デザイン 工学演習
共通教養科目 工学関連科目	関連する基礎知識を幅広く身につける			

※新カリキュラムは、構想中のため変更となる場合があります。

## Happyをカタチに



ロボット工学科



システムデザイン工学科



空間デザイン学科  
(プロダクトデザイン、情報デザイン)



空間デザイン学科  
(建築デザイン、インテリアデザイン)

## ロボティクス&amp;デザイン工学部

ロボット工学科  
システムデザイン工学科  
空間デザイン学科



[学部サイト]  
<https://www.oit.ac.jp/rd/>



@ OIT.RD  
[インスタグラム]



梅田キャンパス



JR大阪駅  
から  
徒歩約5分